

ていちゃん・ずいくん・宝箱【西条市】

～地域で保障する子どもの学習と豊かなふれあい～

◆活動の目的・理念

- 異年齢の子ども同士の豊かなふれあいを保障する。
- 子どもたちが指導者とのかかわり合いの経験を通して、社会性を身に付ける。
- 放課後学習の習慣を身に付ける。

活動場所

禎瑞公民館

対象学校区名

禎瑞小学校

活動のべ
日数

20

日

子どもの平均
参加人数

20

人/日

取組の概要

<主な取組内容>

● 学校の勉強の復習をしよう。

落ち着いた雰囲気の中で集中して勉強します。英語の勉強など、学校ではなかなかできない学習もできます。

● 楽しく遊ぼう

勉強の後は、公民館のホールで楽しく交流スポーツです。アイデアいっぱいの指導員さんが、楽しい遊びをリードしてくれます。

児童の感想

- ・ていちゃん・ずいくん・たからばこは、とてもたのしいです。えいごのべんきょうはわかりやすくておもしろいです。
- ・ふうせんバレーボールはおもしろいです。ふうせんでいろいろなおにんぎょうができるのもたのしいです。

	時間帯	活動内容
月	～	
火	～	
水	～	
木	14:00～17:00	補充学習・交流スポーツ・英会話など
金	～	
土	～	



<特色ある取組>

● 勉強しっかり、遊びはのびのび

発足当初は、子どもたちの学習習慣の確立を第一に考えていました。今は発足のコンセプトを大切にしながら、指導員の特性を生かして、読書活動や英語など、活動を広げています。学習の後は、子どもたちの異年齢交流体験を大切にしようと室内ゲームや創作活動を行っています。「しっかり勉強、遊びはのびのび」といったメリハリが特長の教室です。



事業を実施して

【成果】

- 取り組みも3年目、保護者の理解も深まり、全校児童の4分の1が参加するなど、たくさんの児童が教室に参加している。また、放課後児童クラブの3年生以下のほとんどの児童が参加するなど、連携が進んでいる。

【課題】

- 参加児童の多さに比べ、指導者がもう少し増えればと思っているが、平日の午後から夕方にかけて参加できる方がなかなかいないのが現状である。
- 学校の授業時間が増えた日と、子ども教室の曜日が重なり、高学年の児童の参加ができにくくなっ